

感染症ベーシックスクールin東海・北陸2019を終了して

2019年8月31日、9月1日名古屋市の邦和セミナープラザに於いて、感染症ベーシックスクール in 東海・北陸が開催されました。参加者は20名(医学生9名、初期研修医10名、後期研修医1名)でした。20名を5つのグループに分け、対抗戦として優秀賞を目指して議論して頂きました。今年は学生グループと研修医グループにわけ、それぞれにチューターを付けてサポート体制を万全にしました。

症例検討1は呼吸器感染症をテーマとしましたが、少しレベルが高く、学生グループには難しかった部分もありました。しかしチューターのサポートにより皆さん理解できるようになったという印象でした。ベーシックレクチャー1は、「FNガイドライン」がテーマで、血液培養の重要性を強調していただきました。症例検討2は、感染性心内膜炎がテーマでしたが、鑑別疾患、必要な検査などグループで十分に議論し、診断へ導く方針を学びました。後半は感染性心内膜炎の原因微生物に関して、わかりやすい講義をして頂きました。ベーシックレクチャー2は、「HIV感染症」がテーマで、日和見感染症の鑑別や治療法を学びました。ほぼ全員が参加した意見交換会では、ボリュームたっぷりの美味しい料理とお酒を堪能しました。突然のお願いだったのですが、グループごとのアピール合戦も大いに盛り上りました。

2日目は、まず「感染症専門医認定制度について」として、若い感染症医の育成が急務であること、感染症学会のお試し入会制度などの説明がありました。症例検討3は、尿路感染症がテーマでしたが、病態の把握、耐性菌の問題とその治療法などについて学びました。ベーシックレクチャー3は、「ダニ媒介感染症」がテーマで、様々な感染症を動画も含めて分かりやすく講義していました。

2日間を通して、参加者からの質問も多く、充実した勉強会になったと思っております。アンケートでも勉強になった、楽しかったなどの意見を多数いただきました。また、全員ベーシックスクールに参加して、感染症の興味が更に強くなったと答えていただきました。さらに感染症学会への入会も8名が希望してくれました。これも2日間にわたりご協力いただいた指導医の先生方、準備をしてくださったスタッフのおかげであると思っております。心より感謝申し上げます。来年も是非開催したいと思っていますので、皆さまのご参加をお待ちしております。

2019年9月2日

感染症ベーシックスクールin東海・北陸担当

山本善裕

